

インマヌエル中目黒キリスト教会

2011年3月13日

聖日礼拝

ネヘミヤ記連講6

「聖別して、取りつけた」

ネヘミヤ記3章1-12節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

旧約聖書

ネヘミヤ記3章1-12節

1 こうして、大祭司エルヤシブは、
その兄弟の祭司たちと、
羊の門の再建に取りかかった。
彼らはそれを聖別して、
とびらを取りつけた。
彼らはメアのやぐらまで聖別し、
ハナヌエルのやぐらにまで
及んだ。

- 2 彼の次にエリコの人々が建て、
その次に
イムリの子ザクルが建てた。
- 3 魚の門はセナアの子らが建てた。
彼らは梁を置き、
とびら、かんぬき、横木を
取りつけた。

4 彼らの次に、
コツの子ウリヤの子である
メレモテが修理し、
その次に、
メシェザブエルの子
ベレクヤの子である
メシュラムが修理し、
その次に、
バアナの子ツアドクが修理した。

5 その次に、
テコア人たちが修理したが、
そのすぐれた人たちは
彼らの主人たちの工事に
協力しなかった。

6 エシャナの門は
パセアハの子エホヤダと、
ベソデヤの子メシュラムが
修理した。
彼らは梁を置き、
とびら、かんぬき、横木を
取りつけた。

7 彼らの次に、
ギブオン人メラテヤと、
メロノテ人ヤドン、
それに
川向こうの総督の管轄に属する
ギブオンとミツパの人々が
修理した。

8 その次に、
金細工人のハルハヤの子
ウジエルが修理し、
その次に、
香料作りのひとりハナヌヤが
修理した。
こうして、
彼らはエルサレムを、
広い城壁のところまで修復した。

9 彼らの次に、
エルサレム地区の半区の長、
フルの子レファヤが修理した。

10 その次に、
ハルマフの子エダヤが
自分の家に面する所を修理し、
その次に、
ハシャブネヤの子ハトシュが
修理した。

11 ハリムの子マルキヤと、
パハテ・モアブの子ハシユブは、
その続きの部分と炉のやぐらを
修理した。

12 その次に、
エルサレムの残りの半区の長、
ロヘシユの子シャルムが、
自分の娘たちといっしょに
修理した。

説教

ネヘミヤ記連講6

「聖別して、取りつけた」

ネヘミヤ記3章1節-12節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「こうして、大祭司エルヤシブは、その兄弟の祭司たちと、羊の門の再建に取りかかった。彼らはそれを聖別して、とびらを取りつけた。彼らはメアのやぐらまで聖別し、ハナヌエルのやぐらにまで及んだ。」

(ネヘミヤ 3 : 1)

A. 仕事の割り当て

1. 緻密で包括的

(工事割り当て地図参照)

数字は3章の節数

【工事割の当りこ】



2. 全員が参加

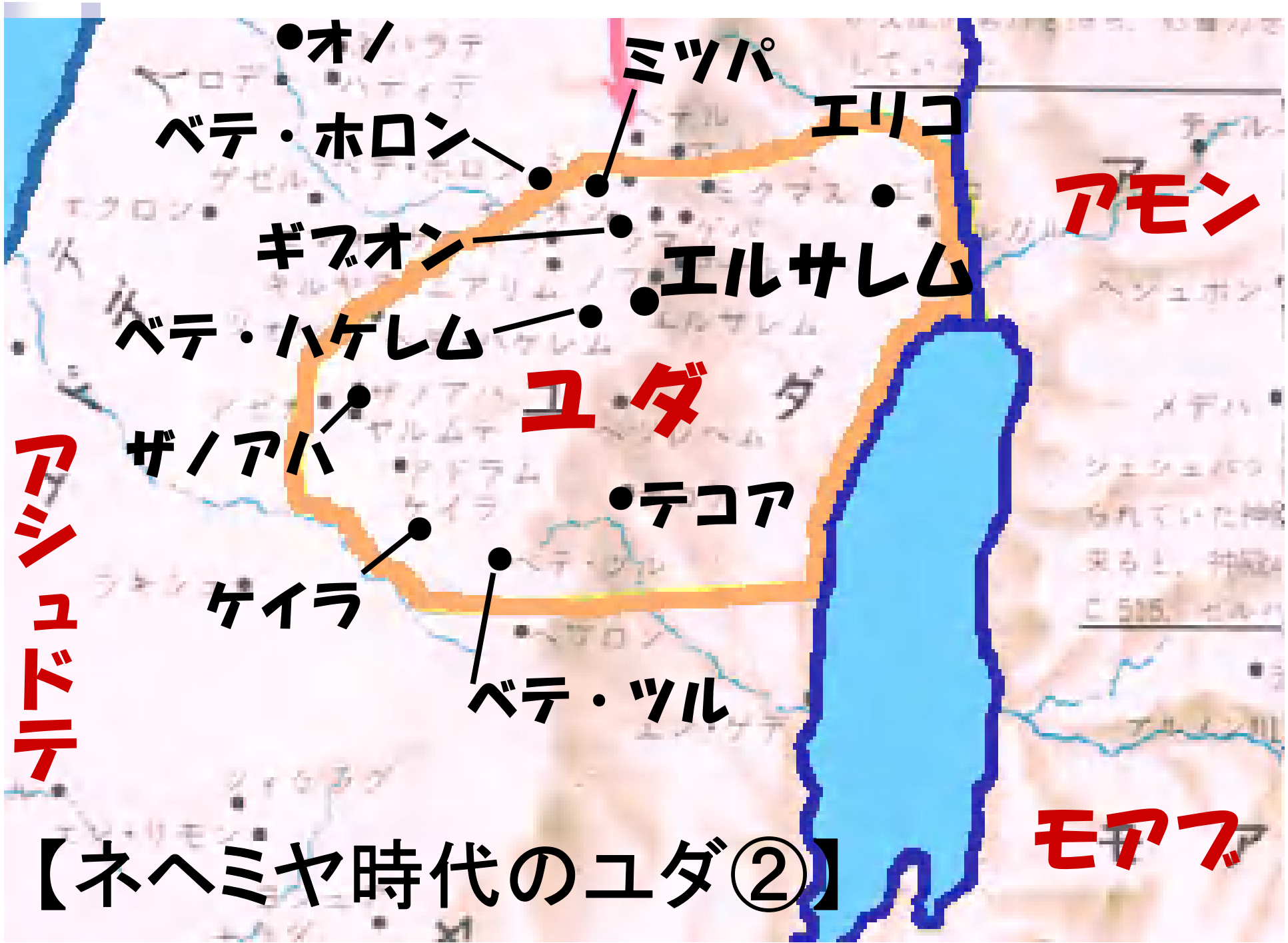
- ・ 大祭司も（1節）
- ・ 筋肉マンでない人々
（8、31節）
- ・ 女性（12節）
- ・ 工事に加わらない人も（5節）

3. 「自分の家の前」が基本

(10、23、28、
29、30節)

4. 周辺地域の人々も協力

(エルサレム周辺地図参照)



【ネヘミヤ時代のユダ②】

B. 労働のスピリット

1. 迅速さ：52日で完成
(6：15)
2. 主を恐れつつ：
「聖別して」(1節)
3. 熱心に(20節)
4. ボランティアとして
(5：14)

終わりに

- すべての働きを「聖別」しよう
- 教会にかかわる働きは、特に！
- 教会建設にみんなで協力しよう